

会員交流広場

～皆様からのメッセージの一部を紹介～

令和5年度の会員交流会(7月12日(水)開催)のご案内にあわせて皆様からいただきましたメッセージを、当財団のホームページ「とやまファン倶楽部会員交流コーナー」(<https://www.t-hito.or.jp/zaidan/jinzai/fan/05x.html>)に掲載させていただいております。

ふるさと富山の発展を!北陸新幹線延長に関し、富山県・石川県・福井県の三隣接県との連携により、東京とのパイプが更に太くなりますように発展にエールを送ります。

富山のデザイン活動のすばらしさにいつも感動しています。より「エコ」な生活になりますよう、デザインと販売の活動を!

富山の知名度は上がってきています。
高岡をもっとPRすることが必要と思います。

富山の漁業・釣りの可能性がすごいです!
港を出て10分程度でノドグロ、鬼カサゴ、真鯛、フクラギをはじめ美味しい魚が簡単に釣れる。まさに「天然の生簀」です♪
県外からも、美味しい魚や釣りを目当てに友人知人が続々と!
「魚×観光」はじめ、富山の魚に、ものすごいポテンシャルがあると感じています。

富山には水、お米、お酒、新鮮なお魚など、素晴らしい物がたくさんありますが、最も素晴らしいのは、富山の人達の人柄です。

令和5年5月のG7教育大臣会合富山・金沢宣言には「コロナ禍を経た学校の役割とICT環境整備」が盛り込まれました。このことは私たちの富山の教育に新たな視点を提供し、新しい日本一の教育県の方向性への示唆となると思います。

元々富山県には医薬品製造開発から関連するデータ・情報処理の土壌があります。

データ・情報をどう扱うか、考え方を身につける最先端が富山県であっても不思議ではないと思います。ぜひこの機を逃さず走り続けて頂きたいですし、応援しています。

ふるさとを後にして60年以上を経過しました。テレビで富山が放送される番組は常に観て、懐かしく思っております。若い頃の富山を思い出し、また行った事のない現在の富山に興味深く観ております。今後も富山県のPRをお願いします。

富山地域は、芸術文化を生活のなかに採り入れ、ともに楽しむ風土があります。

日本社会では、京都と並んで文化的伝統を持つイノベーション志向の高いところ。

いま、世界は、環境や社会問題の解決を担う企業群が活躍されており、「世界の富山」として益々のご発展ありますように。

海外の観光客に来ていただくために富山の観光名所(特に立山連峰の絶景、富山湾の海の幸等)を海外へ発信されることを期待します。

富山の自然の中で育ち、家庭や学校での学びが私の演奏と教育に影響していることを強く感じている。今年の春にフランスの友人を富山に招き、子供達を中心にトランペットの基礎奏法を指導してもらいました。多くの人達が富山に来て、富山の良い所(魅力)を知らせる環境をつくりたい。

昨年上京した折に、日本橋近くの「富山県アンテナショップ」に入館しました。品格ある空間、展示品、食事処などに感心しました。富山の魅力が上手に発信されていました。

「とやまファン倶楽部」メーリングリストのご案内

「とやまファン倶楽部」会員への情報提供や会員同士のコミュニケーションの活性化を図るため、Google グループを利用したメーリングリストを作成しています。グループの共有メールアドレスにメッセージを送信することで、各会員からもグループメンバーあてに情報を送信できます。

会員の皆様幅広くお知らせしたい情報の共有や、双方向のコミュニケーションに、ぜひ、ご活用ください!

※このメーリングリストは、登録したメンバーのみ、閲覧、返信、投稿が可能です。

参加されたい方は、事務局(☎076-444-2000、E-mail:k.murakami@t-hito.or.jp)まで、ご連絡ください。